



# Gâi aios&Dankie



ナミビア通信 No.2 2017年12月7日 青年海外協力隊 松原小夏

北陵中学校の皆さん、また青年海外協力隊の活動に関心を持ってくださる皆さん、こんにちは。日本は本格的な冬ですね。合唱祭は終わったのかな・・・こちらはこれから夏本番なので、年末という感じがしません！さて、この通信での活動報告・・・北陵中学校に送っても、読んでいただくには印刷など返ってお手間を取らせるだろうと思いつつ、発信させていただきます。自分の覚書でもあるので、読みにくいと思いますが、お時間あればお付き合いくださいね。

## <小学校の教員としての活動.>

私の担当教科は、5年生の算数、4～7年生の芸術(図工、音楽、ダンス、演劇)、6、7年生の情報(Information Communicationという)、4、5年生の体育です。その他、コンピュータ室の管理や芸術・体育の教具の整理なども求められています。ボランティアと言えど、雑用やお手伝いではなく、一職員として扱っていただいています。しかしこの4か月、複数学年に複数科目を教えることにまだ慣れず、授業を成り立たせるので精いっぱいでした。(だからあまり写真がありません・・・(>\_<))

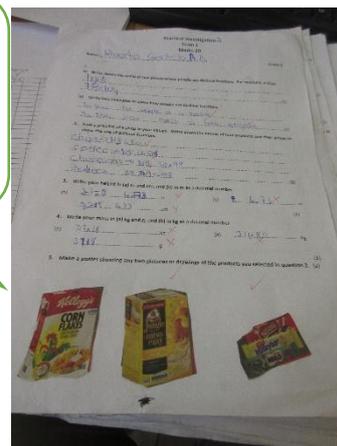
## <算数について>

担当教科の中でも、算数の学力向上が最重要課題です。職員会や保護者会でも、算数の成績の低さが問題として取り上げられています。私が赴任した8月は、2学期末のテスト期間直前でした。(ナミビアの年度は、1月始まり。)この頃は、宿題やテストの採点、質問に来た生徒に個別に教えることをしていました。



これは6年生。割り算のひっ算を復習。自分から聞きに来るので感心。「九九」がない(英語では暗記しにくい)ので、苦労します。

2学期に課されていた少数の宿題。少数の概念(十進構造)は全然わかっていないな(;\_;)でも、広告を切り抜く宿題など、真面目に取り組んであります。



## そして教え始めた3学期の算数の内容は・・・

### ①Time Measurement (時刻と時間)

4年生の時にも少し習っているようなのですが、時計を読むこと、かかった時間を計算で求めることなどを学習しました。毎日プリントを作って何とかかわかってもらおうとしましたが、うまくはいきません。学校ではチャイムで始業時間が知らされるし、時間割表が教室に貼っていないので、普段から時計を意識する習慣がつきにくいようです。来年度は、早い時期に教えて、常に「今何時」「何分かかる」をことあるごとに聞いていこうかなと思います。

### ②Geometry (幾何学。直角、平行、線対象、移動、図形の名前、立体の名前)

シラバス(指導要領)が目指す内容と、現実の学力・確保できる授業時間で達成でき得ることに大きなギャップがあります。そもそも定規を一人一人が持っていない、掛け算の意味を分かっていない、など、

課題がいっぱいです。でも、年度末の試験は地域統一で課されるもので、留年制度もあるため、必死にそのテストの問題が解けるくらいの力をつけようと、こちらが焦ってしまいました。「テスト」で子どもを追い立てるのは、情けないけど……



展開図(net)の学習。立方体と直方体を作る。のり、はさみは、人数分ないので共有。意欲的に取り組んでくれた。宿題で円柱と四角錐を作ることを課したら、結構やってきた。

### ③Mensuration (周囲の長さ、面積、体積)

なぜ足すのか、かけるのか、確認した上で、計算練習に持って行けたとは思いますが、練習不足。話を聞こう、手を挙げて発言しようという姿は増えたかな……前任の先輩が教えた九九の歌を歌うと、とても元気に盛り上がりました。自然に机をたたいてリズムをとる(しかも上手い)のがさすがです。

### <アーツ (芸術) について>

#### ①図工

4～6年生は、まずは新聞を使った貼り絵を行いました。ゴミだらけになったけど……(毎回“Pick up the trash!!!”と怒鳴ってしまう……(汗))こつこつ楽しんでやれる子と、途中で飽きてしまう子が。そうだよなあ……ちよっと台紙が大きかった(A4)かもしれません。4年生には、もっとテーマを絞って小さな紙で行えばよかった。7年生は自画像を描きました。鉛筆を持っていないので貸し出したけれど、HBで硬く、消しゴムもあまり消えないのでやりにくい。でも指でぼかして影を作るなど、工夫している生徒もいました。



色鉛筆画は、2学期まででやってしまったので、違うことを、と思いこれを行った。ここの、元気いっぱいの子もたちにはちよっと合わないかなと思いつつ……でも概ね楽しく、こつこつ、それぞれ個性を出してきた。

#### ②音楽



「You raise me up」の歌。初めて音源を流した時に、感動して涙ぐむ子や体全体を使って熱唱する子やなど、感情表現が豊か！次に、Do-Re-Mi(ドレミの歌)で歌唱と、歌詞に合ったダンスを考えて踊ることをしました。グループで考えさせて、そのクラス独自の振付ができました。少しだけ鍵盤ハーモニカでドレミの歌を弾きました。1曲弾くのは無理なので、やらなくてもよかったかな……

「The rose」や「Seasons of love」も歌いました。子どもたちに合う、音域が広過ぎず、できれば日本語と英語の両方がある歌を用意したいと考えています。

情報と体育の授業については、次号、また書きたいと思います！この写真は、帰り道に一緒に歩いてくれた子たち。みんなたくましいです。来たばかりの私にも声をかけてくれるのは、前任の先輩方が築いてきた JICA ボランティアへの信頼のおかげです。感謝！

